

令和7年度新規加入者状況アンケート

ご加入ありがとうございます。今後の参考にさせて頂きたく、お手数ですが質問にお答え下さい。

1. 性別、年齢、就農時期、経営類型等について教えて下さい。該当する事項に○をつけて下さい。

① 性別 男性 女性

② 年齢 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代

③ 就農時期 0～2年前 3～5年前 6年以上前

④ あなたは次のどれに該当しますか。

1. 経営主 2. 経営主の（ア. 配偶者 イ. 子 ウ. 子の配偶者 エ. 孫）

3. 法人等の従業員（パート等含む） 4. その他（ ）

・以下の⑤～⑦の質問は、④で1. または2. のア～エと回答された方にお聞きます。

⑤ あなた、もしくはあなたのご家族の専兼の別を教えてください。

1. 専業農家

2. 兼業農家（農業所得が主）

3. 兼業農家（農業所得が従）

⑥ あなた、もしくはあなたのご家族の経営の中で、販売金額が第1位のものと第2位のものの番号をご記入下さい。 第1位（ ） 第2位（ ）

1. 稲作 2. 麦類作 3. 穀類・いも類・豆類 4. 工芸農作物 5. 露地野菜 6. 施設野菜

7. 果樹類 8. 花き・花木 9. その他の作物 10. 酪農 11. 肉用牛 12. 養豚 13. 養鶏

⑦ あなた、もしくはあなたのご家族は次の選択肢に該当しますか。 1つだけ○をつけて下さい。

1. 新規就農者（Uターン）

2. 新規就農者（Iターン）

3. 認定新規就農者

4. 1～3以外の新規就農者

5. 認定農業者

6. 家族経営協定締結者

7. その他（ ）

8. 該当なし

2. 次の問について、該当する事項に○印を付けて下さい。

問1 農業者年金に関する広告で、ご覧になられたことがあるものに○をつけて下さい。（複数回答可）

1. 市町村（農業委員会）にて掲示されたポスター・配布されたチラシ

2. J Aにて掲示されたポスター・配布されたチラシ

3. 市町村（農業委員会）の広報誌

4. J Aの広報誌

5. ラジオCM

6. 新聞・業界誌

7. 農業者年金基金のHP

8. 市町村・J AのHP 9. 農林水産省フェイスブック又はメールマガジン

10. SNS（農林水産省フェイスブックを除く） 11. WEB 広告 12. 該当なし

問2 加入のきっかけはどのような場面でしたか。3つ以内で○をつけて下さい。

1. 農業委員会・農業委員による戸別訪問 2. J Aによる戸別訪問

3. 農業委員会・農業委員から戸別訪問以外の勧め 4. J Aからの戸別訪問以外の勧め

5. 家族からの勧め 6. 知人からの勧め 7. チラシ・ポスターを見て 8. 専門家（税理士等）への相談

9. 自身の判断 10. その他（ ）

問3 加入しようと思った農業者年金の魅力は何ですか。3つ以内で○をつけて下さい。

1. 国民年金に上乗せできるから

2. 任意に加入・脱退ができるから

3. 積立て方式だから

4. 保険料が自由に決められるから

5. 生涯受給できる終身年金だから

6. 保険料の全額社会保険料控除などの税制優遇があるから

7. 80歳までに死亡した場合に死亡一時金があるから

8. 一定の要件を満たした場合の保険料補助があるから

9. 事務経費の負担がないから（国費で負担）

10. 年金資産の運用実績が良いから

11. よく分からない

12. その他（ ）

問4 農業者年金に加入される前に農業者年金について、どの程度ご存じでしたか。1つだけ○をつけて下さい。

1. 制度の内容を良く知っていた

2. 制度の内容をある程度知っていた

3. 名前以外の制度内容はほとんど知らなかった

4. 名前を含め全く知らなかった

裏面につづく

問5 問4で1または2と回答された方にお聞きします。農業者年金にこれまで加入しなかった理由は何ですか。2つ以内で○をつけて下さい。

1. 詳しい説明を聞く機会がなかった
2. 年齢的にまだ加入しなくても良いと思っていた
3. 保険料の負担が大きかった
4. 公的年金全般への不安感
5. 保険料補助の対象外だった
6. 加入資格がなかった（他の年金制度に入っていた、農業に従事していなかった等）
7. その他（ ）

問6 通常加入の方（政策支援加入で保険料の国庫補助を受けられる方以外の方）にお聞きします。あなたが、政策支援加入をされなかった理由は何ですか。1つだけ○をつけて下さい。

1. 政策支援加入の要件を満たしていない
2. 後継者に経営継承ができるか分からないから
3. 保険料の額を自由に決めることができないから
4. 生涯自ら農業を営みたいから
5. その他（ ）

☆☆☆ご協力ありがとうございました。☆☆☆

※「環境負荷低減のクロスコンプライアンス」について

農林水産省では、「みどりの食料システム法」に基づき、農業者の皆様による環境負荷低減の取組を促進しています。この環境負荷低減の取組の実践を確認する「クロスコンプライアンスチェックシート」がありますので、ご自身で取組のチェックをしてみてください。



《以下は、受託機関の方がご記入ください。》

被保険者証の記号番号（下6桁）

--	--	--	--	--	--

※加入申込書の（1）の欄と同じ番号を記入して下さい。

						(番				号)		
--	--	--	--	--	--	----	--	--	--	----	--	--

← こちらの下6桁の番号を記入して下さい。

市町村コード

--	--

--	--

農林漁業団体統一コード

--	--

--	--

（ 農業委員会 ）

（ 農業協同組合 ）

（受付年月日 年 月 日）

（受付年月日 年 月 日）

※申込書を受け付けた年月日を記入

※申込書を受け付けた年月日を記入

*以下の は貢献度割合です。当該加入者への加入推進の貢献度を、実情に応じて、双方を足して1になるよう小数点第1位までの配分で決めて下さい。（受託機関の双方で相談・了承の上で記入願います。）

＜農業委員会＞

＜農業協同組合＞

例 {	
	1
	0
	0. 7

:

:

:

:

0
1
0. 3

*加入推進名簿に登録されている方でしたか。

（ は い ・ いいえ ）

（ は い ・ いいえ ）

受付印



受付印



※農業者年金の各届書を受け付けた時に使用する受付印を使用し、両業務受託機関にて貢献度割合を確認していただいた日付で押印してください。

加入申込書と一緒に提出して下さい。